

廃棄物の削減

全社で省資源活動に取り組むとともに、リサイクルを推進しています。最終処分量は、1990年度の14%まで削減。リサイクル率は1990年度の7.5%に対し、2011年度は32%まで高めることができました。

■ 分別・リサイクルの徹底に努めてきました

フジヤマ工場の取り組み

廃棄物の削減については、排出源における質・量を的確に把握するとともに製造工程から生じる各種廃棄物に対し、分別・リサイクル化を図りながら、法律に基づいて許可を受けた廃棄物処理専門業者に処分を委託し、二次公害が発生しないよう適切な処置を講じています。

2011年度の実績については、業界の取り組み（日本製薬工業協会）及び当社の環境自主行動計画の取り組みの、それぞれ共通な目標『内容：最終処分量を、2010年度までに1990年度を基準に20%まで削減する。』を受け、フジヤマ工場の具体的な取り組みテーマとして、廃棄物の最終処分量の削減に重点を置く『廃棄物ゼロエミッションの推進』を掲げました。結果2004年度のリサイクル率84%に対し、2011年度については、リサイクル率100%の結果を出すことができ、目標を達成しました。（但し、一部の有害物質・廃試薬等については、安全確実な処理を優先としてゼロエミッションの対象外としています。）

2012年度についても、引き続き廃棄物の最終処分量の削減に重点を置き、適正な分別をさらに徹底し、工場より排出される廃棄物の埋立て処分のゼロ化を進めていき、業界の取り組み及び当社の環境自主行動計画の目標を目指しながら、最終処分量の削減に繋がります。

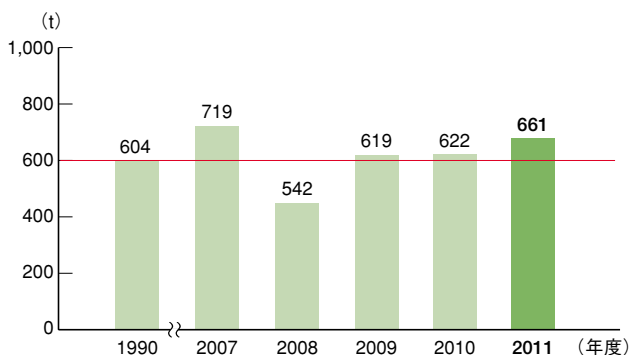
また、廃棄物関連法令については2008年10月に施行された静岡県条例に基づき、委託契約先である廃棄物処理施設の実地確認を年1回確実に実施します。

城東工場の取り組み

2011年度の活動では、城東工場全体の取り組みとして各種廃棄物排出量削減、最終処分量削減及び「廃棄物ゼロエミッション」を掲げ、マテリアルリサイクルすることで、最終処分削減量を1990年度比で2010年迄に20%迄削減を目標に取り組み、1%迄削減しました。2011年度は最終処分量を0.25t以下で維持するという目標を掲げ、達成することが出来ました。中でも廃医薬品削減のため、製造を担当する課では収率アップ、廃棄物の分別の徹底を図り、製造工程で発生する廃医薬品の排出を2011年度は2006年度実績（5.21kg/1ロット）以下を維持する目標に対し、実績は3.03kgで削減出来ました。品質試験を担当する課でも、一般ごみ、廃ガラス屑類の分別の徹底、リサイクルを推進することにより、それぞれ2006年度実績以下を維持する目標を達成出来ました。

2012年度の活動計画としては、各種廃棄物排出量の抑制、CO₂排出量の抑制を掲げ取り組んでいきます。

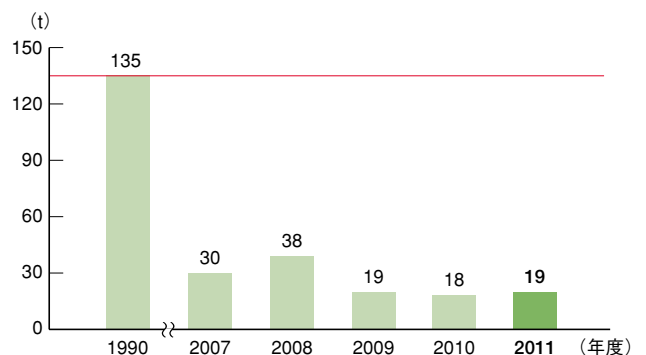
■ 廃棄物の発生量



※ 廃棄物発生量の集計サイト:

フジヤマ工場/城東工場/水無瀬研究所/福井研究所/筑波研究所(2003年竣工)/物流センター(中央・東日本)を含む

■ 最終処分量



水無瀬研究所の取り組み

水無瀬研究所では、蛍光灯、乾電池、紙、ダンボール、瓶、廃油のリサイクルを引き続き実施した結果、2011年度リサイクル量は、249トンで、リサイクル率は75%となりました。

今後も発生量を抑えつつ引き続きリサイクルを積極的に行います。

福井研究所の取り組み

福井研究所では、紙類の分別回収を行い、紙、ダンボール等のリサイクル、及び金属類、廃油のリサイクルを実施し、2011年度のリサイクル量は33.7トンで、リサイクル率は59.6%のリサイクル率となりました。今後も発生量を抑えつつ、引き続きリサイクル率の向上を目指します。

筑波研究所の取り組み

筑波研究所では、紙、ダンボール、廃プラ、ガラス、金属ゴミ等のリサイクルを実施しました。2011年度のリサイクル量は21.5トンでリサイクル率は63.0%になっています。

今後も発生量を抑えつつ、新たなリサイクルに取り組み、リサイクル率の向上を目指します。

また、3つの研究所すべてにおいて、廃棄物処理委託業者の適正な選別と実態把握を的確に行うため、廃棄物処理委託業者を定期的に視察し、問題のないことを確認しました。

■ 事務所における紙のリサイクル

本社、本店において、紙類の分別回収をおこなっています。3種類に分別し、それぞれPC用紙、トイレトペーパー、ダンボール板紙に再生しています。

2011年度の実績は、排出量91.8トン、廃棄量9.3トン、再資源化量82.5トンで再資源化率89.8%になりました。



リサイクルボックス

グリーン調達

2004年12月から全社的にココヨ(株)様の@officeという事務用品のインターネット購買を開始しました。このシステムでは、グリーンマークやエコマークに準拠した環境に配慮した事務用品のラインアップが充実しており、当社においても、これを用いてグリーン調達の推進に注力しています。事務用品購買の78%が環境配慮製品になってきています。



●エコマーク
(財)日本環境協会の認定製品であることを示します。



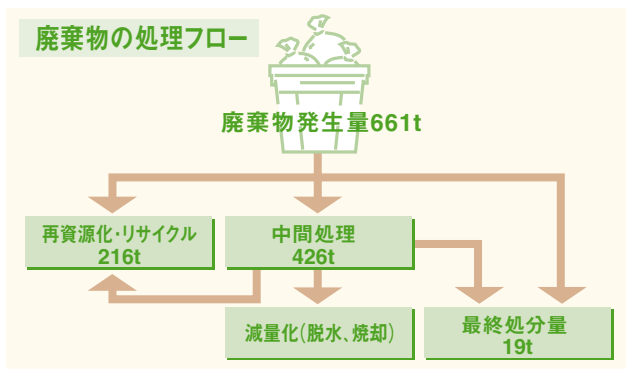
●グリーンマーク
(財)古紙再生推進センターが認定した古紙を原料とした製品であることを示します。



●@officeオリジナル環境マーク
エコマーク基準、グリーンマーク基準のほかココヨ社の@office独自の環境基準をクリアした商品であることを示しています。

■ 環境強化月間活動

環境省よりの指導により、全社で、本年6月1ヶ月間環境強化月間を又6月～10月及び12月～3月に節電期間を設定しました。



<p>6月は環境月間です。 6月5日は環境の日 廃棄物と共生にもきる緑の日</p> <p>6月 小野薬品環境強化活動</p> <p>① 重要分野に限定。 (※、水質汚濁対策を主目的とする。)</p> <p>②、③は排水・エネルギー・CO2削減、省エネを重点的に行います。 (※、水質汚濁防止法第24条第1項第2号、第24条第1項第3号、第24条第1項第4号、第24条第1項第5号、第24条第1項第6号、第24条第1項第7号、第24条第1項第8号、第24条第1項第9号、第24条第1項第10号、第24条第1項第11号、第24条第1項第12号、第24条第1項第13号、第24条第1項第14号、第24条第1項第15号、第24条第1項第16号、第24条第1項第17号、第24条第1項第18号、第24条第1項第19号、第24条第1項第20号、第24条第1項第21号、第24条第1項第22号、第24条第1項第23号、第24条第1項第24号、第24条第1項第25号、第24条第1項第26号、第24条第1項第27号、第24条第1項第28号、第24条第1項第29号、第24条第1項第30号、第24条第1項第31号、第24条第1項第32号、第24条第1項第33号、第24条第1項第34号、第24条第1項第35号、第24条第1項第36号、第24条第1項第37号、第24条第1項第38号、第24条第1項第39号、第24条第1項第40号、第24条第1項第41号、第24条第1項第42号、第24条第1項第43号、第24条第1項第44号、第24条第1項第45号、第24条第1項第46号、第24条第1項第47号、第24条第1項第48号、第24条第1項第49号、第24条第1項第50号、第24条第1項第51号、第24条第1項第52号、第24条第1項第53号、第24条第1項第54号、第24条第1項第55号、第24条第1項第56号、第24条第1項第57号、第24条第1項第58号、第24条第1項第59号、第24条第1項第60号、第24条第1項第61号、第24条第1項第62号、第24条第1項第63号、第24条第1項第64号、第24条第1項第65号、第24条第1項第66号、第24条第1項第67号、第24条第1項第68号、第24条第1項第69号、第24条第1項第70号、第24条第1項第71号、第24条第1項第72号、第24条第1項第73号、第24条第1項第74号、第24条第1項第75号、第24条第1項第76号、第24条第1項第77号、第24条第1項第78号、第24条第1項第79号、第24条第1項第80号、第24条第1項第81号、第24条第1項第82号、第24条第1項第83号、第24条第1項第84号、第24条第1項第85号、第24条第1項第86号、第24条第1項第87号、第24条第1項第88号、第24条第1項第89号、第24条第1項第90号、第24条第1項第91号、第24条第1項第92号、第24条第1項第93号、第24条第1項第94号、第24条第1項第95号、第24条第1項第96号、第24条第1項第97号、第24条第1項第98号、第24条第1項第99号、第24条第1項第100号)</p> <p>※ 地球環境のため、ご協力をお願いいたします。---</p> <p>総務人事部 環境推進室</p>	<p>全社における夏季節電対策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 業務の停止を促す。 2 エアコンの温度を28度に設定する。 3 照明の消灯を徹底する。 4 印刷機等の稼働を抑制する。 5 印刷機等の稼働を抑制する。 6 エアコンの稼働を抑制する。 7 印刷機等の稼働を抑制する。 8 印刷機等の稼働を抑制する。 9 印刷機等の稼働を抑制する。 10 印刷機等の稼働を抑制する。 <p>総務人事部 環境推進室</p>	<p>冬季節電対策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 業務の停止を促す。 2 エアコンの温度を20度に設定する。 3 照明の消灯を徹底する。 4 印刷機等の稼働を抑制する。 5 印刷機等の稼働を抑制する。 6 エアコンの稼働を抑制する。 7 印刷機等の稼働を抑制する。 8 印刷機等の稼働を抑制する。 9 印刷機等の稼働を抑制する。 10 印刷機等の稼働を抑制する。 <p>総務人事部 環境推進室</p>
--	---	---

全社ポスターによる環境に対する意識啓蒙を行いました。